

リエプラッツ吉祥寺(放課後等デイサービス)  
令和6年度 事業所における自己評価結果

環境・体制整備				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 活動内容、プログラム、利用するお子様にあわせて指導訓練室を交代してリオープンスペースにして広くするなど工夫している</li> </ul>
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	80%	20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 曜日によって配置人数に余裕がない日もあるため、安定した配置数にするためにも人員増加をしていきたい</li> </ul>
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	80%	20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 環境不備が発生した場合はすぐに対処している。一部バリアフリーになっていない部分があるため対応していきたい。</li> </ul>
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ お子様の活動や様子、必要に応じて訓練室を交代したり相談室を使用するなどして臨機応変に対応している</li> </ul>
業務改善				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	80%	20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 年間計画、月間計画を作成し支援プログラムをもとに日々の支援内容の立案をしている。計画とプログラム、お子様の様子を振り返りながら記録を残している。</li> <li>■ スタッフ間のコミュニケーションを取りやすい環境につとめ、情報共有を意識している。また、自己評価を取り入れ一人ひとりが業務に対し目標を設定し振り返る機会を設けている。</li> </ul>

リエプラッツ吉祥寺(放課後等デイサービス)  
令和6年度 事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	■ 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	100%	0%	■ 昨年度末に総括を行い、保護者向け評価表で足りなかった点、いただいたご意見をもとに可能な範囲での改善に取り組んだ
8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	100%	0%	
9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	100%	■ 第三者評価については今後の検討としていきます。
10	事職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保されているか	100%	0%	■ 全社員対象の研修の他に、様々な職種の講師による小児ベースアップ研修、小児アドバンス研修、事業所間での勉強会を実施している
<b>適切な支援の提供</b>				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
11	.適切に支援プログラムが作成、公表されているか	100%	0%	
12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	
13	個別支援計画書を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	100%	0%	
14	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	
15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	100%	0%	

リエプラッツ吉祥寺(放課後等デイサービス)  
令和6年度 事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
16	個別支援計画書には、児童発達支援もしくは放課後等デイサービスガイドラインの「児童発達支援・放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」の狙い及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 年間計画、月間計画をもとに活動プログラムを立案している。一人ひとりのお子様にあわせて、各専門職の評価の観点からどのような活動をプログラムしていくかの相談を行っている。</li> </ul>
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	
19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画書を作成しているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ お子様のニーズ、ご家庭のニーズ、また利用の様子をみて適宜必要な支援を提供できるよう、担当者との情報共有を行っている</li> </ul>
20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、チームで連携して支援をおこなっているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 朝礼を通して情報共有を行っている</li> </ul>
21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等共有しているか	100%	0%	
22	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 体制が整わず記録時に複数人で振り返ることが難しい時があるため、記録を始める前にスタッフ間で情報共有を行っている。今後は、人員体制を増やし対応していきたい。</li> </ul>
23	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	

リエプラッツ吉祥寺(放課後等デイサービス)

令和6年度 事業所における自己評価結果

関係機関や保護者との連携				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
24	ガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	80%	20%	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 考え自分の気持ち意見を伝え合う活動を通し自己選択する力を育て、機会を設けている</li> </ul>
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解したものが参画しているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ サービス担当者会議前に、事業所内での検討打ち合わせを行っている</li> </ul>
27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 保護者に連携できることを適宜伝えている</li> </ul>
28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切におこなっているか	60%	40%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 預かりや送迎は行っていないので必要とは思わない</li> <li>■ 利用者から年間行事などの共有をしてもらっていたが、積極的に学校に出向き地域支援に繋がっていきたいと思う</li> </ul>
29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	60%	40%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 機会がなかったので行っていないが必要となれば情報共有していきたい</li> <li>■ 必要に応じて個別支援計画など共有してもらっている</li> </ul>
30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	40%	60%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 機会がなかったので行っていない。必要であれば行っていけるよう検討したい。</li> <li>■ 該当者なし</li> </ul>
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか	60%	40%	
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか	0%	100%	
33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0%	100%	
34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	40%	60%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ サービス提供記録や連絡帳を使用し情報共有をしている</li> </ul>

リエプラッツ吉祥寺(放課後等デイサービス)  
令和6年度 事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	■ 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	40%	60%	■ 定期的に情報提供できるようにしたい
36	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	
37	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか	100%	0%	
38	個別支援計画書を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から計画の同意を得ているか	100%	0%	
39	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	■ 連絡帳や保護者へのフィードバックなどの機会を通して信頼関係が築けるよう保護者との丁寧なやり取りを心がけている
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか	80%	20%	
41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	■ 苦情や申し入れがあった際は、報告書を作成し職員で共有し再発防止に向けた方策検討を行っている
42	定期的に会報等を発行することや、HP や SNS 等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%	■ 子どもたちが製作した作品を壁面飾りを SNS で発信している ■ 活動の様子の写真や動画を撮影し、フィードバックの材料にもしている
43	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	100%	0%	
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	80%	20%	

リエプラッツ吉祥寺(放課後等デイサービス)  
令和6年度 事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	■ 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%	■ 保護者に対して、具体的な内容についての周知が不十分な点があるため、周知方法を検討し実施していきたい
47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	
48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	■ 契約時のアセスメントにおいて、服薬やてんかん、アレルギーなどの配慮すべき事項の確認は行っている
49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	
50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	100%	0%	
51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取り組み内容について、家族等へ周知しているか	100%	0%	
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	100%	0%	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	60%	40%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象となる利用者がいないため取り組んでいない</li> <li>■ やむなく得ず身体拘束を行った場合についての対応は契約書に記載があり、説明を行っている。</li> <li>■ 必要が生じた場合、組織的に決定し、説明、了解を得た上で個別支援計画にも記載していく</li> </ul>